

Web 学校評価【5月】追加のコメント&回答

◇いつもお世話になり、ありがとうございます。入学時より疑問に思っていたことがありますのでお話しさせてください。それは、運動時のマスク着用についてです。体育、部活動でなぜ、マスク着用しているのですか？全国的にもマスク着用で運動し、死亡する事故が相次いでいます。そもそもマスクがコロナウイルス感染の予防的観点では意味がないことは周知の事実です。その上でのマスク着用は同調圧力でしかありません。子どもたちは素直です。大人の言うことは素直に聞きます。苦しかったら外せばいいでは、子どもたちの命は守りきれません。マスク着用で運動させる危険性を今一度考えていただけないでしょうか。どうかよろしくお願いします。返答遅くなり、申し訳ありません。

※コメントには、事実との整合性が疑わしい記述が何点かありますが、そのまま掲載します

貴重なご意見ありがとうございます。

マスクの着用をはじめ新型コロナウイルス感染症対策の感染予防及び健康管理については、学校独自の判断ではなく、国、県、市から示されたガイドラインに沿って対応しています。

文部科学省では、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」の中で、これまでの状況を分析した上で、変異株も含めた感染防止対策として、『3つの密（密閉、密集、密接）の回避、マスクの着用、手洗いの励行』を推奨しています。これを受け、県や市から示された感染防止に関する手引き等も「マスク着用の徹底」を重視しています。

一方、国のガイドラインでは、体育や部活動等運動時は、「身体へのリスクを考慮し、マスクの着用は必要ない」としております。ただし、「授業前後における着替えや移動の際、授業中教師による指導内容の説明やグループでの話合いの場面、用具の準備や片付けの時など、児童生徒が運動を行っていない際は、可能な限りマスクを着用する。また、呼気が激しくならない軽度な運動の際は、マスクを着用すること。」としています。

本校では、これまでも、場面によって着用したり、外させたりしてきましたが、その判断を生徒任せにしていたこともあったかと思い反省しております。特に、これからの季節は、『熱中症』の危険があることから、体育や運動部活動でマスク着用が不要な際は、マスクを外すよう一斉に指示したり、密にならないような場面の工夫をしたりしながら対応します。

なお、熱中症対策として、これまでも水分補給用の水等の持参、衣服の調節、ミストシャワーの設置等を行ってきました。今年度からは普通教室にエアコンが設置されたこともあり、それらの機能を有効に活用して子どもたちの命と健康を守っていきます。

様々な立場から、新しい情報やアイデアがありましたら、是非お知らせください。

今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

青森市立西中学校 校長 今別幸司